

## 市民自治活動の支援及び協働の推進に必要な事項の評価（案）

条例第21条「市の執行機関の施策」に規定される市の執行機関が行うべき支援等について評価、分析します。

## ※条例第21条「市の執行機関の施策」

市の執行機関は、市民自治活動を支援し、コミュニティとの協働を推進するために、次に掲げる施策を実施するよう努めるものとする。

- (1) 日進市が設置する活動拠点の管理運営に関すること。
  - (2) 市民自治活動への助成に関すること。
  - (3) 市民自治活動に関する情報の受発信に関すること。
  - (4) コミュニティにおける交流の場づくりに関すること。
  - (5) コミュニティ及び市職員の人材の育成等に関すること。
  - (6) 前各号に掲げるもののほか、市民自治活動の支援及び協働の推進に必要なこと。
- 2 市の執行機関は、前項各号に掲げる施策を実施するに当たり、必要に応じてコミュニティと連携を図るよう努めるものとする。

●評価指標として、経年変化を把握する定量的指標（基本指標 表1）と、さらに詳細に評価をするため、市民意識調査等を活用した定性的指標（表2）を組み合わせ、評価、分析します。

表1：経年変化を把握する定量的指標＝基本指標

（基準：不変的かつ経年変化を把握する必要があるもの）

対象	対応する条例各号	基本指標
テーマ型 コミュニティ	(1)	市民自治活動登録団体数
	(1)	にぎわい交流館来館者数
	(1)	にぎわい交流館会議室利用者数、団体利用件数
	(2)	市民自治活動推進補助金事業件数、補助金額
	(2)	提案型大学連携協働事業件数、委託金額
	(3)	にぎわい交流館チラシ設置件数、広報掲載件数、季刊誌発行件数、ホームページ掲載件数・閲覧件数
	(3)	公共施設等チラシ設置依頼件数
	(4)	団体交流会等開催件数、参加人数
	(5)	研修・講座等開催件数、参加人数
地縁型 コミュニティ	(6)	わいわいフェスティバル参加団体数、来場者数
	(6)	区・自治会加入率
	(4)	区振興事業の実施数、参加者数
	(4)	地域活動団体数 (自主防災会、自主防犯会、子ども会、老人クラブ)

表2：基本指標（定量的指標）と組み合わせて評価する定性的指標

対象	定性的指標
テーマ型 コミュニティ	市民のNPO・ボランティアへの参加率
	市民のNPO・ボランティアへのスタッフとしての参加率
地縁型 コミュニティ	市民の意見が市政へ反映されていると感じる市民の割合
	地域活動（地域の行事・お祭り等イベント）に参加した市民の割合
	地域活動への役員等としての参加率
	地域活動が活発であると感じる市民の割合

◎評価・分析

1 基本指標による評価・分析

毎年の数値等を比較、分析します。

2 基本指標と定性的指標を組み合わせて、評価・分析

(1) 市民活動団体の精力的活動割合分析

市民自治活動の拠点施設であるにぎわい交流館の利用状況を、その登録団体の状況と比較することにより、活動状況を分析します。

① 団体ベース

にぎわい交流館会議室等利用団体数 / 市民自治活動登録団体数

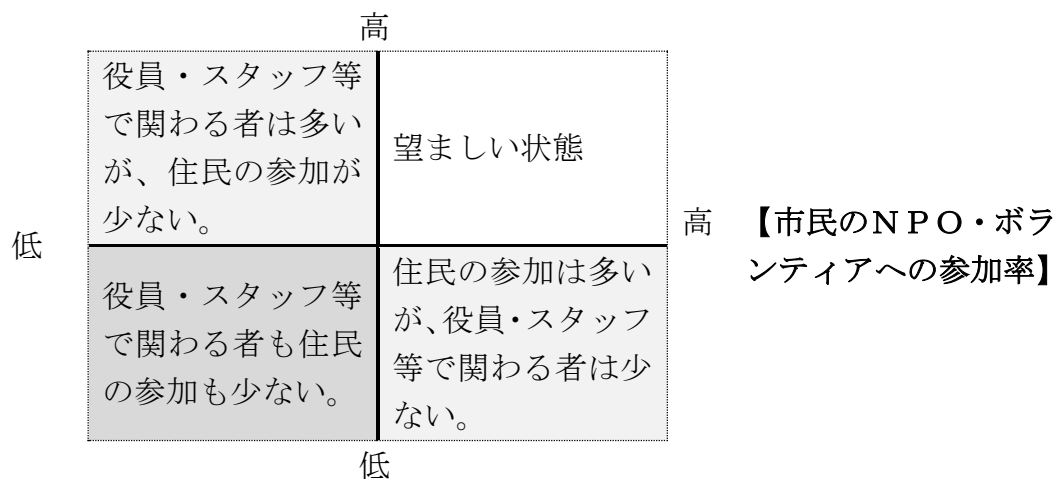
② 人数ベース

にぎわい交流館会議室年間利用者数 / 市民自治活動登録団体構成員数

(2) 地域のNPO・ボランティア活動活性化状況の分析

区や自治会ごとの「市民のNPO・ボランティアへの参加率」と「市民のNPO・ボランティアへのスタッフとしての参加率」の両者を下記のグラフに当てはめた場合に、どの領域に属するかで地域のNPO・ボランティア活動の現状を把握し、地域ごとの特徴にあった支援の方向性を探ります。

**【市民のNPO・ボランティアへのスタッフとしての参加率】**



(3) 地縁型コミュニティのクロス分析

「区・自治会加入率」と「地域自治活動への参加率」の両者を下記グラフに当てはめた場合に、どの領域に属するかで地縁型コミュニティの現状を把握し、よりの確となる支援の方向性を探ります。

		【地域自治活動への参加率】	
		高	
低	加入者は少ないが 一部が積極的	望ましい状態	高
	加入者も少なく 姿勢も消極的	加入者は多いが 姿勢が消極的	高
		低	
		【区・自治会加入率】	